

中活事業を全国に発信！

～年度あたりの視察受け入れ数は過去最多～

要約すると

- 注目される本市中心市街地の取り組みに全国から視察が相次ぎ、今年度は4月から26件、延べ約200人に本市の取り組みをPR
- 独立行政法人中小機構（経済産業省所管）からの要請で県外へも出向き、講師として本市の4K施策も含め積極的に発信
- 本市の取り組みが国（内閣府）のホームページなどで先進事例として紹介

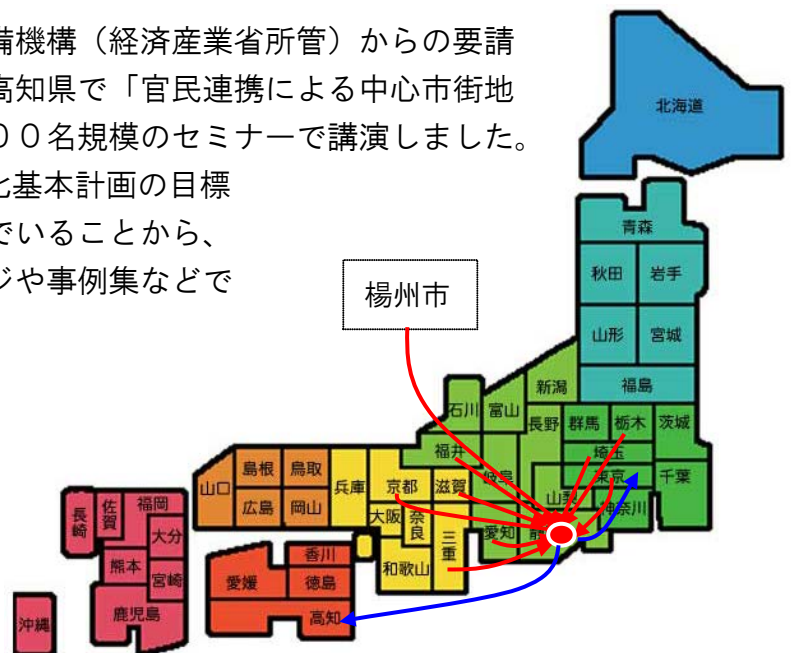
本市の中心市街地の取り組みが引き続き全国から注目されており、様々な機会を活用して積極的に発信しています。

全国からは視察の依頼が相次いでおり、国（内閣府、国土交通省）をはじめ、京都府や東京都八王子市、滋賀県守山市など全国の自治体職員や市議会議員、商工会議所職員など、今年度は26件、延べ約200人に本市の取り組みをPRしています。岡村係長や石橋係長が中心となって取り組み内容や成果、効果などを説明し、大変有意義な情報交換の場にもなっております。

また、独立行政法人中小企業基盤整備機構（経済産業省所管）からの要請で、増田課長が8月に東京で、1月に高知県で「官民連携による中心市街地のまちづくり」をテーマに、参加者100名規模のセミナーで講演しました。

さらに、本市では、中心市街地活性化基本計画の目標指標の達成に向けて順調に事業が進んでいることから、先進事例として、内閣府のホームページや事例集などで本市の取り組みが紹介されております。

今後もさらに本市の取り組みが全国から注目されるよう、官民連携のもとハード・ソフト両面で様々な事業を展開し、積極的に発信しながら、特徴と魅力あるまちづくりを推進し定住・来訪拡大を図っていきます。



藤枝市中心市街地活性化推進課

みらいに向け、3つの顔づくり。—ふじえだ“新”都心プロジェクト—